

集会案内

日曜日

礼拝 1:45pm-2:45pm

教会住所

c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637
中庭の小さいチャペル

地図



ホームページ

www.irvinenihongokyokai.org

榑原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール: nobu@occc.org

杉村宰牧師

電話 (714) 234-4778

Eメール:sugimura1950@gmail.com

◎石叫■

「松江路子」①

この六月四日の礼拝でウェスト・ロサンゼルス教会の松江路子姉が、「主に仕える喜び」と題してお証しされた。この度、救急看護師をしながら、フラー神学校の修士課程を終えられたのだが、そのための尽力に賛辞を送りたい。

まず簡単に私の人生のバックグラウンドを、3区分に分けてお話しします。

1999年～2008年

私は1999年に古山隆先生からウェスト・ロサンゼルス教会で洗礼を受けました。日本で若い頃は東京で有名な暴走族ブラックエンペラーに所属し、女伊達らに紫メタリックのシルビアという車で環六、環七、環八、首都高速、東名高速、中央高速などを走りまわり、いろいろと悪いこともたくさんしました。

そんな私が結婚して、アメリカに来て下の子が生まれる少し前から、うちの旦那がマリファナなどの薬をやる様になりました。知らない間に私のクレジットカードから何千ドルというお金が引き落とされていたりしました。怒っても、泣いても、カウンセリングに引張って行っても、何も変わらず、生まれて初めて、自分の意思や努力ではどうにもならないということを経験したのです。その時、子供達を通してほぼ無理矢理誘われていたバケーション・バイブルスクールを通してウェスト・ロサンゼルス教会に導かれました。旦那のドラッグを通して、「すべて重荷を持っているものは私のもとに來なさい。」(マタイ十一章28節)という御言葉にスーツと惹かれるように(藁をもつかむ思いで)洗礼を受けたのが1999年でした。でも、そんな感じですから、洗礼を受けた後も、教会に行ったり行かなかったりという状態が2008年まで続きました。

2009年～2015年

そんな無知な時期を過ごしていたある時、私はある本を読んだのです。それは David Platt というアトランタ在住の牧師の書いた『Radical』という本でした。内容としては、今地球の裏側では、殺されそうになりながら必死に地下室で祈っているクリスチャンがいる。君たちは何をしているのか? というものでした。それが私の心に突き刺さって悶々としている時に、また次の本が現れました。それは皆様もご存知の Rick Warren の『人生を導く5つの目的』です。

【わたしたちの教会の歩み】

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。杉村宰牧師をはじめ、榑原宣行牧師、加藤伸江姉、佐藤裕士兄と信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをしております。

【ミッション ステートメント】

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令(マタイ28:18-20)に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。